

# 令和7年度 長崎県医療的ケアが必要な在宅小児等に対する支援事業 シンポジウム開催要領

## 1. 目的・趣旨

長崎県内の医療的ケア児を取り巻く環境は、地域・在宅への移行は推進されてきているが、小児の訪問看護の地域偏在（小児に対応できると標榜している訪問看護事業所は約3割強）があることや看護師確保の難しさ、訪問診療できる医師が限られていること、レスパイント先が少ない等課題が多い。

出生数は今後も減少傾向にあり、反して医療的ケア児は年々増加傾向にあるが、在宅移行支援が必要な新規の医療的ケア児は年間数例であるため、対応する訪問看護事業所は限定期的で、地域によっては対応することが時々しかないということになる。小児に関する医療や福祉に関する知識・技術を担保するのは、事業所や施設単独で行うには限界がある。

今回のシンポジウムを通して、小児の訪問看護を実施している事業所や新規参入したい事業所の支援、医療的ケア児に対応できる看護職の育成などについて意見交換を行い、訪問看護事業所間や多機関との連携構築を推進する。

2. テーマ 小児の訪問看護～小児を受け持つためのアイデアと実践～
3. 日 時 令和8年2月28日（土） 13：00～16：30
4. 方 法 ハイブリッド開催（※オンライン配信はシンポジウムまで）
5. 会 場 ながさき看護センター（〒854-0072 諫早市永昌町23番6号）
6. 内 容
- 1) 13：10～13：25 報告 本事業の取り組み 長崎県福祉保健部医療政策課
  - 2) 13：26～14：45 シンポジウム
    - 座長 長崎県医療的ケア児支援センター センター長 岡田 雅彦 氏
    - シンポジスト
      - 長崎県立大学 看護栄養学部看護学科 教授 山本 直子 氏
      - 独立行政法人国立病院機構 長崎医療センター
      - 副看護師長（新生児集中ケア認定看護師） 野口 早世 氏
      - 合同会社訪問看護ステーションつばめ 管理者 西原イサ子 氏
  - 3) 14：55～16：30 意見交換・グループワーク
7. 対象者 医療的ケア児に関わる看護職、その他医療従事者、福祉職、学校関係者  
会場定員80名、オンライン定員80名
8. 参加費 無料
9. 申込方法 下記専用申込フォームや右記QRコードから申し込み  
<https://forms.gle/D9b1hXt6rbQ3aPAM6>
- または、別紙チラシにある申込欄に必要事項を記入後、メール・FAXで申し込み  
申込締切：令和8年2月20日(金)
- 【お問合せ先】 公益社団法人長崎県看護協会 総務部 近藤  
〒854-0072 長崎県諫早市永昌町23番6号  
TEL：0957-49-8050 FAX：0957-49-8056 E-mail：nna@nagasaki-nurse.or.jp

